

おすすめの本



<小学1・2年>

<小学3・4年>



『ゆめぎんこう おまつりへいく』
 コンドウ アキ著
 白泉社

ゆめぎんこうは、いろいろな夢のアメを売ってお店。今日はおまつりに出店しています。おひるごはんを買いに行くとちゅうで、迷子のこいぬを見つけたペンペンたちは、こいぬのことを知っている人を探しはじめますが…。



『エゾナキウサギ』
 さとう けいしゃん ぶん
 佐藤 圭写真・文
 ぶんいちそうごうしゅつぱん
 文一総合出版

ほっかいどう かぎ ちいき せいそく すつまねんまえ
 北海道の限られた地域だけに生息するエゾナキウサギ。数万年前に北方からやって来たと言われるエゾナキウサギの知られざる暮らしを紹介する写真絵本。エゾナキウサギの生態を詳しく解説したQ & Aも掲載。

<小学5・6年>

<全学年>



『ふしぎな図書館と魔王グライモン』
 ひろしま れいこさく えくち なつみ え
 廣嶋 玲子作、江口 夏実絵
 こうだんしゃ
 講談社

「ヘンゼルとグレーテル」の物語がおかしくなっていることに気づいた宗介。おもしろさをひとりじめしたがる魔王グライモンによって物語から盗まれたキーパーツを探し出し、物語の世界を守ることに…。



『鳥になって感じてみよう』
 ティム・パークヘッド文、キャサリン・レイナー絵、水野 裕紀子訳、樋口 広芳監修
 かかくどうじん
 化学同人

なんしゅうかん やす と つづ
 何週間も休まずに飛び続けることができるアホウドリ、はらぺこのキツネをだます知恵を持つアカアシワシヤコ…。生きるために特別な進化をとげてきた鳥たちの、不思議に満ちた感覚とサバイバルのひみつを紹介する。

<小学1・2年>



『うみはおおきいうみはすごい』
 かこ さとし絵と文
 のつさんぎよせん ぶん かきょうかい
 農山漁村文化協会

うみのみずはどのくらいある？海のはじめには何が？海にはどのくらい塩が溶けている？海はいつできた？すべての生き物のふるさと「海」に関係することを、オリジナルの図やイラストでやさしく解説する。



『おばけのたんじょうび』
 よしだ じゅんこさく つじむら あゆこ絵
 吉田 純子作、つじむら あゆこ絵
 あかね書房

ポーちゃんは、こわがちなおばけ。友だちの誕生日パーティーに招待され、プレゼントを買いに行きますが…。こわ〜いおばけがいっぱいの、こわいけどこわくない楽しいお話。



『こいぬのともだち』
 ほり なおこさく いちかわ なつこ絵
 堀 直子作、いちかわ なつこ絵
 あかね書房

こいぬのましろは、小川で目を覚まし、大雨で池からながされたためだかのキララと出会いました。少しはっついているキララは、ましろに食べ物のつかまえ方を教えます。そこへ男の子がやってきて…。あたたかい友情の物語。

<小学3・4年>



『計画委員はまよわない』
 こまつばら ひろこさく え
 小松原 宏子作、あわい絵
 ほるぷ出版

しっかり者で世話ずきのナビ子は、学校行事の計画を担当する計画委員。ある日、4年1組にポリビアから転校生のカルロスくんがやってきた。カルロスくんがナビ子の隣の席に座ることになると、ナビ子は天はりきりで…。



『こらしめじぞう』
 むらかみ ちよ かるべ たけひろ え
 村上 しいこ著、軽部 武宏絵
 せいざんしゃ
 静山社

突然現れた、おじぞうさんとタヌキのおきもの。人の失敗を笑うやつ、話を横どりするやつ、逆ギレするやつ…。おじぞうさんに手を合わせ、ムカつく相手の名をとえると、代わりにこらしめてくれる!?こわくて面白い短編集。



『ドラえもん探検ワールドこのマーク、なんだかわかる?』
 ふじこ えふ ふじお ふじこ なんだかわかる
 藤子・F・不二雄まんが、藤子プロ監修、見山 啓一監修
 しょうがくかん
 小学館

人に伝えたい情報を絵や図で示したマークやピクトグラム。マークの歴史をはじめ、公共施設の着脱や道路標識など、身のまわりにあるさまざまなマークやピクトグラムについて、ドラえもんのまんがとともにわかりやすく解説する。

<小学5・6年>



『尊敬する人はいませんか?』
 なかやま せいこさく こうだ さとみ え
 中山 聖子作、合田 里美絵
 ぶんけんしゅつぱん
 文研出版

父親のことを、好きなのが嫌いなかわからない小6の若羽。自分の尊敬する人を発表することになった去年の春、「僕の尊敬する人は、父です」と言った意のことを、幸せな子だなあ、思ったのだが…。



『なんとかなる本』
 れいじょう こちよ うくも ういち え
 令丈 ヒロ子著、浮雲 宇一絵
 こうだんしゃ
 講談社

もう、どうしたらいいんだろ?そう思ったら、目の前に「なんとかなる本」というタイトルの本が落ちていた。気づけばそこは、本の樹が生えている不思議な図書館。しかも「コトバ使い」という女の子があらわれて…。



『恐竜世界のサバイバル 1』
 ほん じまよるぶん そうま てつや え ひらやま れんかんしゅう
 洪 在徹文、相馬 哲也絵、平山 廉監修
 あさひしんぶんしゅつぱん
 朝日新聞出版

釣りに出かけたダイヤたちは、「生きている化石」シーラカンスにそっくりな魚を釣り上げた。その時、謎の光を放つ電撃が発生し、ダイヤたちは時空を超えて恐竜世界に来てしまい…。楽しく読めるサバイバル科学漫画。